

【工学研究科 教育課程】

(博士前期課程)機械・電子システム工学専攻

教育研究分野	授業科目名	※配当年次・期別	単位数	科目ナンバリング	DP1	DP2	DP3
					専門知識・技術力の修得	コミュニケーション能力の修得	総合課題解決能力の修得
特別実験・特別演習	機械システム工学特別実験Ⅰ	1前	②	MEM-5-301-01	○	◎	○
	機械システム工学特別実験Ⅱ	1後	②	MEM-5-301-02	○	◎	○
	機械システム工学特別演習Ⅰ	1前	②	MEM-5-301-03	○	◎	○
	機械システム工学特別演習Ⅱ	1後	②	MEM-5-301-04	○	◎	○
	機械システム工学特別演習Ⅲ	2前	②	MEM-6-301-01	○	○	◎
	機械システム工学特別演習Ⅳ	2後	②	MEM-6-301-02	○	○	◎
	電子システム工学特別実験Ⅰ	1前	②	MEM-5-301-05	○	◎	○
	電子システム工学特別実験Ⅱ	1後	②	MEM-5-301-06	○	◎	○
	電子システム工学特別演習Ⅰ	1前	②	MEM-5-301-07	○	◎	○
	電子システム工学特別演習Ⅱ	1後	②	MEM-5-301-08	○	◎	○
	電子システム工学特別演習Ⅲ	2前	②	MEM-6-301-03	○	○	◎
	電子システム工学特別演習Ⅳ	2後	②	MEM-6-301-04	○	○	◎
	応用力学	機械力学特論	1・2	2	MEM-5-302-01	◎	
破壊力学		1・2	2	MEM-5-302-02	◎		
材料力学特論		1・2	2	MEM-5-302-03	◎		
工業力学特論		1・2	2	MEM-5-302-04	◎		
ロボット・制御システム工学	ロボット工学特論	1・2	2	MEM-5-303-01	◎		
	制御工学特論	1・2	2	MEM-5-303-02	◎		
エネルギーシステム工学	熱力学特論	1・2	2	MEM-5-304-01	◎		
	伝熱工学特論	1・2	2	MEM-5-304-02	◎		
	流体工学特論	1・2	2	MEM-5-304-03	◎		
	数値流体力学	1・2	2	MEM-5-304-04	◎		
設計工学	機能設計	1・2	2	MEM-5-305-01	◎		
	構造設計	1・2	2	MEM-5-305-02	◎		
信号処理・回路システム工学	画像工学特論	1・2	2	MEM-5-306-01	◎		
	デジタル信号処理特論	1・2	2	MEM-5-306-02	◎		
	ネットワーク論	1・2	2	MEM-5-306-03	◎		
	電子回路設計特論	1・2	2	MEM-5-306-04	◎		
	データ処理特論	1・2	2	MEM-5-306-05	◎		
電子通信応用工学	情報伝送工学特論	1・2	2	MEM-5-307-01	◎		
	電子デバイス特論	1・2	2	MEM-5-307-02	◎		
	超音波工学特論	1・2	2	MEM-5-307-03	◎		
	医工学特論	1・2	2	MEM-5-307-04	◎		
	電子応用工学特論	1・2	2	MEM-5-307-05	◎		
専攻共通科目	機械・電子システム工学特別講義Ⅰ	1前	2	MEM-5-308-01	◎	○	○
	機械・電子システム工学特別講義Ⅱ	1前	2	MEM-5-308-02	◎	○	○
	インターンシップ	1後	2	MEM-5-308-03		◎	

・単位数: 白抜き丸数字は必修科目を示す(必修科目以外は選択科目)

※各授業科目の配当年次・期別について、教育上の目的に応じて学生に当該授業を履修させたい年次・期別を記載しています。ここでは、履修可能な配当年次・期別という意味ではなく、学生に履修を奨励する配当年次・期別という意味となります。

(博士前期課程)情報・デザイン工学専攻

教育研究分野	授業科目名	※配当年次・期別	単位数	科目ナンバー	DP1	DP2	DP3
					専門知識・技術 (講義)	コミュニケーション 能力 (インターンシップ)	総合課題解決能力(研究)
特別演習	情報工学特別演習Ⅰ	1前	③	IDM-5-501-01	○	◎	○
	情報工学特別演習Ⅱ	1後	③	IDM-5-501-02	○	◎	○
	情報工学特別演習Ⅲ	2前	③	IDM-6-501-01	○	○	◎
	情報工学特別演習Ⅳ	2後	③	IDM-6-501-02	○	○	◎
	デザイン工学特別演習Ⅰ	1前	③	IDM-5-501-03	○	◎	○
	デザイン工学特別演習Ⅱ	1後	③	IDM-5-501-04	○	◎	○
	デザイン工学特別演習Ⅲ	2前	③	IDM-6-501-03	○	○	◎
	デザイン工学特別演習Ⅳ	2後	③	IDM-6-501-04	○	○	◎
情報科学	高信頼性システム特論	1・2	2	IDM-5-502-01	◎		
	アルゴリズム特論	1・2	2	IDM-5-502-02	◎		
	プログラミング言語処理特論	1・2	2	IDM-5-502-03	◎		
	オペレーティングシステム特論	1・2	2	IDM-5-502-04	◎		
	システムアーキテクチャ特論	1・2	2	IDM-5-502-05	◎		
	計算機言語特論	1・2	2	IDM-5-502-06	◎		
	情報セキュリティ特論	1・2	2	IDM-5-502-07	◎		
情報工学	計算機支援設計特論	1・2	2	IDM-5-503-01	◎		
	教育情報工学特論	1・2	2	IDM-5-503-02	◎		
	エージェントシステム特論	1・2	2	IDM-5-503-03	◎		
	画像情報処理特論	1・2	2	IDM-5-503-04	◎		
	データ工学特論	1・2	2	IDM-5-503-05	◎		
	環境情報工学特論	1・2	2	IDM-5-503-06	◎		
感性情報システムデザイン	感性デザイン特論	1・2	2	IDM-5-504-01	◎		
	プロダクトデザイン特論	1・2	2	IDM-5-504-02	◎		
	視覚情報処理特論	1・2	2	IDM-5-504-03	◎		
	コミュニケーションデザイン特論	1・2	2	IDM-5-504-04	◎		
	認知科学特論	1・2	2	IDM-5-504-05	◎		
	CG特論	1・2	2	IDM-5-504-06	◎		
	感性情報システムデザイン演習	1・2	2	IDM-5-504-07	◎		
生活環境システムデザイン	環境デザイン特論	1・2	2	IDM-5-505-01	◎		
	生活用品デザイン特論	1・2	2	IDM-5-505-02	◎		
	生活空間デザイン特論	1・2	2	IDM-5-505-03	◎		
	生活文化特論	1・2	2	IDM-5-505-04	◎		
	ユーザエクスペリエンスデザイン特論	1・2	2	IDM-5-505-05	◎		
	生活環境システムデザイン演習	1・2	2	IDM-5-505-06	◎		
専攻共通科目	情報・デザイン工学特別講義Ⅰ	1前	2	IDM-5-506-01	◎	○	○
	情報・デザイン工学特別講義Ⅱ	1前	2	IDM-5-506-02	◎	○	○
	技術マネジメント特論	1・2	2	IDM-5-506-03	◎		
	先端プログラミング演習	1・2	2	IDM-5-506-04	◎		
	芸術情報特論	1・2	2	IDM-5-506-05	◎		
	芸術情報特別演習	1・2	2	IDM-5-506-06	◎		
	デザイン史特論	1・2	2	IDM-5-506-07	◎		
	デザイン解析特論	1・2	2	IDM-5-506-08	◎		
	デザイン解析演習	1・2	2	IDM-5-506-09	◎		
	インターンシップ	1後	2	IDM-5-506-10		◎	

・単位数:白抜き丸数字は必修科目を示す(必修科目以外は選択科目)

※各授業科目の配当年次・期別について、教育上の目的に応じて学生に当該授業を履修させたい年次・期別を記載しています。ここでは、履修可能な配当年次・期別という意味ではなく、学生に履修を奨励する配当年次・期別という意味となります。

(博士後期課程)機械・電子システム工学専攻

教育研究分野	授業科目名	※配当年次・期別	単位数	科目ナンバー	DP1	DP2	DP3
					専門知識・技術力の修得	コミュニケーション能力の修得	総合課題解決能力の修得
特別研究	機械システム工学特別研究	1・2・3通	—	MED-9-401-01	○	○	◎
	電子システム工学特別研究	1・2・3通	—	MED-9-401-02	○	○	◎
機械システム工学領域	応用力学特別講義	1	2	MED-7-402-01	◎		
	エネルギーシステム工学特別講義	1	2	MED-7-402-02	◎		
電子システム工学領域	信号処理・回路システム工学特別講義	1	2	MED-7-403-01	◎		
	電子通信応用工学特別講義	1	2	MED-7-403-02	◎		
全分野共通	先端技術講座 (機械・電子システム工学領域)	1	2	MED-7-404-01	○	◎	○
	先端技術講座 (情報・デザイン工学領域)	1	2	MED-7-404-02	○	◎	○

・「先端技術講座(機械・電子システム工学領域)」「先端技術講座(情報・デザイン工学領域)」: 工学研究科博士後期課程の共通科目となります。

※各授業科目の配当年次・期別について、教育上の目的に応じて学生に当該授業を履修させたい年次・期別を記載しています。
ここでは、履修可能な配当年次・期別という意味ではなく、学生に履修を奨励する配当年次・期別という意味となります。

(博士後期課程)情報・デザイン工学専攻

教育研究分野	授業科目名	※配当年次・期別	単位数	科目ナンバリング	DP1	DP2	DP3
					専門知識・技術(講義)	コミュニケーション能力(インターンシップ)	総合課題解決能力(研究)
特別研究	情報工学特別研究	1・2・3通	—	IDD-9-601-01	○	○	◎
	デザイン工学特別研究	1・2・3通	—	IDD-9-601-02	○	○	◎
情報工学領域	情報科学特別講義	1	2	IDD-7-602-01	◎		
	情報工学特別講義	1	2	IDD-7-602-02	◎		
デザイン工学領域	感性情報システムデザイン特別講義	1	2	IDD-7-603-01	◎		
	生活環境システムデザイン特別講義	1	2	IDD-7-603-02	◎		
全分野共通	先端技術講座(機械・電子システム工学領域)	1	2	IDD-7-604-01	○	◎	○
	先端技術講座(情報・デザイン工学領域)	1	2	IDD-7-604-02	○	◎	○

・「先端技術講座(機械・電子システム工学領域)」「先端技術講座(情報・デザイン工学領域)」: 工学研究科博士後期課程の共通科目となります。

※各授業科目の配当年次・期別について、教育上の目的に応じて学生に当該授業を履修させたい年次・期別を記載しています。ここでは、履修可能な配当年次・期別という意味ではなく、学生に履修を奨励する配当年次・期別という意味となります。